一般社団法人
復興みなさん会
実施地域：本吉郡南三陸町

所在地：本吉郡南三陸町志津川字上の山 26
上山八幡宮社務所内
電話：070-5472-5930（事務局）
メール：minasan.msrk@gmail.com
HP：http://tohokuconso.org/common/minasan/

総合タイプ② 復興公営住宅コミュニティを地域に開き、支え手を増やしていくための交流促進支援事業

活動の背景やきっかけ

南三陸町内に整備された８つの復興公営住宅では、住民自治会や外部支援者、住民有志のサークル等による交流機能が一定程度根付いてきている。ただ、同じ参加者による交流が一定期間続いてきていることで新しい参加者や外部との連携に消極的で交流の輪が閉じつつある場も出てきている。外部支援も次第に収束に向かう中、住宅内の担い手も限られており、このような地域の交流機能を持続可能な形で維持していくことが課題となっていた。加えて、新型コロナウィルス感染症の影響により、住民活動が委縮していく傾向が見られた。

実施した活動と助成金をどのように使ったか

（１）復興公営住宅と防災集団移転団地や既存住宅地が連携した交流の場づくり

復興公営住宅単独ではなく周辺の防災集団移転団地や既存住宅地と連携した交流の場づくりを進めるため、手仕事を行うサークル活動（椿くらぶ）や、コロナ禍を受けて止まってしまった住民活動を再開するきっかけとしての「椿はな咲くまちづくりお話会」、外部支援者をコーディネートした交流会等の活動を行った。

2020/11/9　戸倉地区の椿はな咲くまちづくりお話会

（２）復興公営住宅入居者の活動を地域に開いていくきっかけづくり

志津川地区中心部に開園した町の震災復興祈念公園の運営に復興公営住宅入居者が関わっていくきっかけとなるように、復興祈念公園を見学していただく移動交流会や、植樹する苗の整備作業等を行った。

2020/10/30　志津川中央地区の移動交流会

（３）「復興まちづくり通信」の発行・配布

（１）（２）の活動の様子を取材しまとめた「復興まちづくり通信」を毎月 1,000 部発行し、情報発信した。

活動を通じた成果，地域・住民の変化は

（１）復興公営住宅と防災集団移転団地や既存住宅地が連携した交流の場づくり

計７回の交流機会を提供することができた。コロナ禍を受け１回あたりの参加人数は少なくなる傾向があったが、最低限の交流の場の維持にはつなげることができた。

（２）復興公営住宅入居者の活動を地域に開いていくきっかけづくり

震災復興祈念公園に関わる交流機会を６回提供することができた。特に公園をフィールドとして実施した活動には、コロナ禍にも関わらず多くの参加者にお越しいただくことができ、今後に向けた手ごたえを感じることができた。

（３）「復興まちづくり通信」の発行・配布

予定通りの発行・配布を通じて、新型コロナウィルス感染症の影響の中でも、地道に展開されている町民活動の様子を発信し、他地区での活動再開を促すことができた。

今後の活動や目標

年度後半から、復興公営住宅集会所の稼働がほぼ止まってしまった。住戸に閉じこもりがちになってしまった方の生活課題（身体的・精神的健康等）は、孤立という要素が加わることでより複雑になっていっている。ワクチンの復旧も見越しながら、集会所に限らない交流の場の創出に今後も努めていきたい。

震災復興祈念公園については、多くの人手が必要な公園の管理運営に寄与できるということに加えて、復興公営住宅入居者が町の復興に貢献することができる＝復興の主体となることができるという要素を大切にしながら、当事者の心の復興につなげていきたい。